

# 主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・R1年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	生活文化部
	17056	かめやま文化年事業	課名	文化スポーツ課 文化共生G
	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実	財務	会計
	基本施策	06:文化芸術の振興と文化交流の促進	科目	01:一般会計
	施策の方向	02:文化交流の促進	目	10:教育費
戦略プロジェクト	04:「ジモトノココロ」プロジェクト	目	05:社会教育費	
事業予定期間	H 25 ~ R - 年度	主な根拠法令要綱等	目	07:文化振興費

② 目的・概要	対象	市民
	目的	<p>亀山市文化振興ビジョンに基づき、地域の文化力の向上や地域間交流の活性化、新たな文化の創造を目的として、3年に1度、さまざまな文化に関する取り組みを集中して開催する「かめやま文化年」を実施する。</p> <p>【かめやま文化年2017】平成29年4月1日から平成30年3月31日(1年間)</p>
概要	<p>「かめやま文化年2017」では、「つながる」をキーワードとして、交流・継承・人材育成の3つの視点をふまえたテーマ別(歴史、あかり、くらし、音楽、芸術)の事業を展開する。</p> <p>また、かめやま文化年プロジェクトの集大成となる「かめやま文化年2020(キーワード:「かがやく」)」の実施を見据えて、文化資源の価値や文化に関わる人の満足感の向上を目指した具体的な取り組みの検討を行う。</p>	

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	<p>○かめやま文化年2017企画事業の実施および関連事業への支援</p> <p>1. 交流:歴史</p> <p>2. 継承:あかり、くらし</p> <p>3. 人材育成:音楽、芸術</p> <p>○かめやま文化年プロジェクト推進委員会の開催</p>	<p>○かめやま文化年2017の検証</p> <p>○かめやま文化年2017記録誌の制作</p> <p>○かめやま文化年2020の骨子・テーマの検討</p> <p>○かめやま文化年プロジェクト推進委員会の開催</p>	<p>○かめやま文化年2020企画事業の検討</p> <p>○かめやま文化年2020関連事業の検討</p> <p>○かめやま文化年2020実施計画の策定</p> <p>○かめやま文化年プロジェクト推進委員会の開催</p>	
	年度実績	<p>○かめやま文化年2017企画事業の実施および関連事業への支援</p> <p>1. 歴史:企画6事業、関連6事業</p> <p>2. あかり:企画2事業、関連1事業</p> <p>くらし:企画4事業、関連1事業</p> <p>3. 音楽:企画5事業、関連10事業</p> <p>芸術:企画3事業、関連2事業</p> <p>○かめやま文化年プロジェクト推進委員会、文化年2017実行委員会を開催</p>	<p>○かめやま文化年2017の検証</p> <p>・関連事業実施団体による成果報告、文化年関係者等へのアンケートを実施</p> <p>○かめやま文化年2017記録誌の制作</p> <p>○かめやま文化年2020の骨子・テーマの検討</p> <p>○かめやま文化年プロジェクト推進委員会の開催</p>		
事業費	計画額	事業費	19,000千円	1,200千円	1,800千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	1,000千円		
	予算額	事業費	19,810千円	1,000千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	4,000千円		
決算額	事業費 ①	17,717千円	810千円		
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	3,000千円			
人件費	一般財源	14,717千円	810千円	0千円	
	総人件費 ②	23,037千円	11,675千円		
	一般職員	23,037千円	11,675千円		
	所要人員	3.00	1.50		
	臨時職員等	0千円	0千円		
総コスト(①+②)		40,754千円	12,485千円		
受益者負担率		0.0%	0.0%		

				平成29年度	平成30年度	令和元年度	
④ 指標	①	名称	かめやま文化年2017企画事業の参加者数(年間延べ人数)	計画値	25,000		
			かめやま文化年2014のメイン事業・リーディング事業の延べ参加者数(約19,000名)以上を目標値とする。	実績値	26,810		
				単位	人		
	②	名称	かめやま文化年2017への参画団体数(年間延べ団体数)	計画値	150		
			かめやま文化年2014の延べ参画団体数(120団体)以上を目標値とする。	実績値	103		
				単位	団体		
	③	名称	かめやま文化年プロジェクト推進委員会の会議開催回数	計画値	3	5	7
			事業計画の検討、事業実績の検証	実績値	3	3	
				単位	回	回	回

⑤ 事業の改善行動	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 かめやま文化年プロジェクトの集大成となるかめやま文化年2020に向けて、かめやま文化年2017で生まれたつながりを継続させ、各文化団体や市民ネットワーク等のつながりを深めるとともに、より多くの市民が文化に関われる機会を増やしていく必要がある。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 かめやま文化年2017の検証を行い、次回のかめやま文化年2020に向けた検討を行った。かめやま文化年2017で生まれたつながりを継続させ、文化団体や市民が文化交流できる機会を増やすため、高梁市との交流事業の支援を行った。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 かめやま文化年2017の関連事業実施団体による成果報告や、文化年関係者等へのアンケートを実施し、かめやま文化年2017の検証を行った。 かめやま文化年プロジェクトの集大成となるかめやま文化年2020において、「かがやく」をキーワードに様々な人や団体が文化交流できる機会を増やすため、かめやま文化年プロジェクト推進委員会において、実施計画書素案の検討を行った。	A  計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 かめやま文化年2020において、今まで培った文化にさらに工夫を加え、亀山の文化を市外・県外へ発信する取組を行うとともに、様々な人や団体が文化に触れ、文化交流できる機会とするため、テーマや各種事業、イベント等について、検討を進めた。	B  まずまず成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 かめやま文化年2020に、より多くの人に参画してもらうため、かめやま文化年2020を推進するための仕組みや、周知方法等、工夫する必要がある。	今後の方向性  <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 かめやま文化年2020の各事業を周知する期間を長く設けるとともに、SNSやメディアの活用の検討など、かめやま文化年2020の実施計画を早急に決定する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 普段、文化に関わりの少ない市民や、市外・県外からの人が、かめやま文化年2020に参加してもらうことで、文化にふれあう機会を増やし、文化交流の促進につなげる。	
対応時期		令和元年12月	

【1次評価者】	生活文化部 文化スポーツ課 文化共生グループリーダー 米津 ひろみ
【最終評価者】	生活文化部 文化スポーツ課長 小森 達也

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	A			
	成果	B	B			